

関係各位

教職員の新型コロナウイルスの感染について

当学園に勤務する教職員 1 名が、新型コロナウイルスに感染いたしました。本件につきまして経過及び対応と現状について、ご報告させていただきます。

関係者の皆様に多大なるご心配をおかけし、誠に申し訳ございません。

1. 感染者の判明と市及び保健所への連絡

9月13日夕刻にPCR検査にて陽性反応であった旨の連絡を受け、当学園管轄の保健所に園内の感染対策について説明し、濃厚接触者判定のためのヒヤリングを14日に受けました。同日夕刻に濃厚接触者として、教職員1名と幼児6名の合計7名が判定され、15日にPCR検査を受けました。

狛江市担当へは、随時連絡を取り合い、報告しました。

2. 現在の状況

濃厚接触者の検査結果は、全員陰性で、現状の健康にも皆、異変はありません。

感染者についても、保健所指示のもと継続的な健康確認を続け、現状も異変はありません。

3. 当学園の対応

濃厚接触者の結果判明までの間(9/15~17)を休園としました。

また、保健所より、「園内および教職員・園児の感染防止対策について、このまま継続するようにと」、言われており、特段の指導を受けてはおりませんので、休園解除をしようとしたが、19日からの4連休と教育活動再開に向けた準備が必要と判断し、幼稚園の活動としては、18日および23日を臨時休園としました。

課外活動については、23日から再開します。

4. お願い

園児及び教職員並びにそのご家族の人権尊重・個人情報保護に、特段のご理解とご配慮を心よりお願い申し上げます。

従来の感染防止対策および方法について検証し、より感染しにくい環境をつくり、園児、教職員、並びにそのご家族の安心安全を確保するために、教育活動停滞を防ぎ、衛生管理を今よりも高める内部努力をして、園内の感染拡大防止に努めてまいります。

2020年9月19日

学校法人狛江こだま学園
理事長 毛塚敬進